

『みよし市立三好丘小学校出前授業』

水土里ネット愛知用水

令和元年7月9日(火)、みよし市立三好丘小学校の4年生を対象に水土里ネット愛知用水三好事務所の職員が出前授業を行いました。

授業前半、DVD「愛知用水を切り開いた人々」を児童らは真剣な表情で鑑賞していました。授業後半では「小学校近くの田んぼの水はどこから来るのか」をテーマに、パワーポイントのイラストを使って授業を行いました。三好丘小学校の近くの田んぼの水が愛知用水を通過して流れてきていること、その水源は長野県王滝村の牧尾ダムだということを中心に説明しました。愛知用水が作られた経緯、愛知用水が出来たことによる農業や生活の変化を説明し、児童らはメモをとりながら真剣に聞いていました。また、途中で授業内容を反映したクイズを行い、周りの子と相談しながら楽しそうに答えていました。

授業終了後、児童らから「授業を聞いて学んだこと」の発表があり「昔の人が水に苦労していたなんて知らなかった」「牧尾ダムにナゴヤドーム40杯も水が入るなんて知らなかった」など、多くの感想をもらった。

アンケートでは「昔の人に感謝して大切に水を使いたいです。」「昔の方が水に苦しんだことを知ったので、水を大切にしたいです。」など授業内容を踏まえて水や愛知用水への関心が深まったと感じ取れる内容が多くありました。



授業風景



クイズに答える児童達



DVD 鑑賞



理事長あいさつ